

DECISION

Protest

Request No.: 01

Event: 2021近畿北陸学生ヨット選手権大会団体戦PC Race Number: 1
Hearing Schedule: 2021-10-08

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 01: 470 - リコールナンバー02 - 大石駿水

470 - リコールナンバー08 - 仮谷太一

Witnesses: 石川雅之 (パネルメンバ)、古澤章太郎

VALIDITY

Objection to Jury: No 規則JAに関する異議もなし

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

審問は18:00に開始した。

当事者からの証言に先立ち、PCパネルの一人が、RRS 63.6(b) に従い、インシデントを目撃したという事実を述べた。

RCからビデオが提供された。証人 (RC担当者、出席は得られなかった) に質問できないことを出席者全員が承知したうえで、当事者からの証言に先立ちビデオを供覧した。

FACTS FOUND

- ・ 風速は3ノットであった。
- ・ 第1レースの第3マークにおいて、2号艇はマークを回航した後、ポートタックで風上帆走を開始した。
- ・ 2号艇はタックを行いスターボードタックとなった。8号艇はポートでマークに向かって風下帆走しており、2号艇と衝突コースであった。2号艇のタックは8号艇の1.5艇身手前で完了していた。2号艇のタック完了直後に、8号艇はティラーを最大に切ってベアを開始した (位置1)。
- ・ 2号艇は8度のラフィングを開始した (位置2)。
- ・ その後、両艇は最接近した。その時、2号艇のパウ先と8号艇のポート側のスターンの角の距離は1/4艇身だった (位置3)。
- ・ 両艇に接触はなく、両艇ともにペナルティを履行しなかった。



image.png 4.39 MB

Diagram: Protest Committee diagram attached

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY**Rules:** RRS10, 15, 43.1(b)

- ・ポートタック艇8号艇 はスターボードタック艇2号艇を避けていなかったため規則10に違反した。
- ・規則13に従ったあとスターボードのクロスホールドのコースになり航路権を取得した2号艇は、ポートタック艇8号艇に対し、初めに避けているためのルームを与えたので規則15に違反していない。
- ・規則15に基づくルームを得る資格があった8号艇は、そのルームを帆走して規則10に違反したので、43.1(b)に基づき、この規則10違反を免罪される。

DECISION

8号艇は免罪される。2号艇はいずれの規則にも違反していない。抗議を却下する。

Date & Time: 2021-10-08 19:44 JST**PROTEST COMMITTEE****Chaired By:** Kai Masuda (JPN)**Committee Members:** Masayuki Ishikawa (JPN), Ayako Shima (JPN), Hikaru Tagaya (JPN), Nobuhiko Hiroshige (JPN)**Printed:** 2021-10-09 20:20